発 行 No.　SYK009
令和８年 12 月０１日
静岡県溶接工業協同組合 事務局

労働安全衛生　企業内教育資料

１．安全の心得

＊「手持ち式グラインダー作業」、取扱い要注意

２．災害事例

１）火花や金属粒が顔に当り、一部が目に入ってしまい
直ぐに病院で治療した。

① 発生状況；鋼材表面のバリ取り作業において、手持ち式
グラインダーを掛けた時、刃を当てる方向が
悪く、火花やバリが顔の方向に飛んできた。

② 発生要因・鋼材のバリに刃を当てる際、火花が飛ぶ方向を
考慮しないで、刃を鋼材に当てた。
・専用の保護メガネを未着用で作業を行った。
・手持ち式グラインダーの取り扱い関するに安全
教育を受けていなかった。

③ 再発防止策・手持ち式グラインダーの取扱い安全教育を受ける。
・専用保護メガネ、手袋、衣服(綿の素材)を着用する。
・周囲の環境(可燃物がないこと、遮蔽版の設置)を確認する。



２）手持ち式グラインダーで、金属パイプエッジ部を削る際に
刃を金属に強く押し当てた際、衝撃でグラインダーが手から
離れて自分の体に当たって負傷した。

① 発生状況；金属製のパイプエッジ部手持ち式グラインダーで
削るために、刃をパイプに押し付ける際、
キックバック現象(一時的に金属を噛み込み、
回転数が落ちた後その反動でグラインダー
本体が飛ばされること)により、体に刃が。
当たった。



② 発生要因・グラインダーの刃を勢いよく金属に押し当てたためグラインダーが飛ばされた。
・グラインダー本体を手でしっかり持っていなかった。
・専用保護具の着用が未実施であった。

③ 再発防止策・金属加工部分も刃を押し付ける際はゆっくりと行う。
・専用保護具を身に着けて行う。
・キックバック現象などのグラインダーに関わる安全の知識を習っておく。

自由研削といしの取替
資格も取ってね!!

実施日；令和　　年　　月　　日

＊私は上記内容を確認致しましたので署名します。

教育受講者	氏　名
教育指導者	会社名　　役 職　　氏 名